

令和3年度第1回 国土交通省東京航空局 総合評価委員会
審議概要

開催日及び場所	令和3年7月15日（木）九段第2合同庁舎 10階共用会議室
委員	委員長 廣渡 鉄 （弁護士） 委員 高田 和幸 （東京電機大学 教授） 委員 鎌田 裕美 （一橋大学大学院 准教授）
内容	・ 1号議案審議 ・ 2号議案審議
各委員からの意見・質問	別紙【議事要旨】のとおり
委員会による具申内容	委員から指摘等のあった事項については、今後検討をしながら手続きを進めること。

【議事要旨】各委員からの意見・質問

議事4. 1号議案審議

(1) 東京航空局工事調達の総合評価落札方式に係る基本方針の一部変更について

(意見) 土木工事のICT活用は実績の有無でなく、活用計画の有無で加点し、営繕工事の生産性向上技術の活用は、実績の有無で加点することになるが、その違いの理由は。

(回答) ICT活用は費用がかさむため取り組めていない事業者が多い。その為ICT活用はこれから取り組む事業者に点数を加点するという利用促進の意味合いがある。一方で生産性向上は、一般的なハードルも低い最低限取り組んでいける内容であるため、実績を評価している。

議事5. 2号議案審議

(1) 市場化終了プロセス事業における落札者選定方式変更後の対応について

特段意見なし

(2) 技術提案の評価【市場化テスト終了プロセス案件】

○東京国際空港施設保全関係支援業務委託

(3) 評価基準の設定、技術提案の評価【総合評価方式】

○土木工事発注補助業務

○東京国際空港施工状況確認等補助業務

○東京国際空港監督補助業務

(意見) 総合評価落札方式で技術提案を求めているが、2者以上から技術提案されなければ何の為にやっているのかがよくわからない。多くの業者が参加してもらう工夫が必要。今回全て1者なので、なんとか改善してもらいたい。

(意見) 技術提案について、事前の説明と評価の方法が相違している。最大2提案の記載ぶりを最低2提案の記載ぶりに変更すること。

(回答) 承知した。

(意見) 技術提案について、本質的な技術でなく、マネージメント的な管理能力を求めるものなのか。今夏のテーマ全て同じなので必須にすればよいのではないか。

(回答) 今回は、3密と言われる状況であったため、コミュニケーション能力や調整能力をテーマにしている。今後の状況をみて、必須ということであれば、必須項目に入れることを検討していきたい。

(4) 評価基準の設定、技術提案の評価【プロポーザル】

○東京国際空港中央北連絡橋8橋維持管理計画作成等業務

特段意見なし

(5) 技術提案の評価【政府調達対象／技術提案評価型（S型）】

○成田国際空港庁舎（管理棟）新築工事

特段意見なし

(6) 評価基準の設定【政府調達対象／技術提案評価型（S型）】

○東京国際空港東西地下連絡内装解体工事

（意見） 5つの提案を評価するにあたり、1つの提案で総合的にいろんな提案がされる場合と、個別に5つに分かれて提案される場合に、どのように評価するかを事前に検討しておくこと。

（回答） 承知した。

以 上